

お宝さんぽ ⑤その58 系田川 貂々



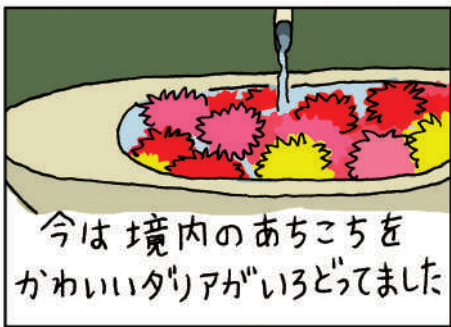
伊和志津神社は

戦国武将 加藤清正が
朝鮮出征のときトラを生けどり
にしてつれ帰りこの神社の
境内で飼うことになったとい
う言い伝えか
あります



ここでトラを
飼ったのかな?

広いから
飼えたが



今は境内のあちこちを
かわいいタリヤがいろいろと

阪急今津線の逆瀬川駅から、逆瀬川に沿って下った先に伊和志津神社はあります。敷地は広く、県道を挟んだ先にある駐車場のほうに表参道があり、また境内には逆瀬川幼稚園もあります。逆瀬川側のほうにも本殿に近い入口があるので、今日はそちらからお邪魔しました。とても古い神社で、記録が残る859年以前からあったようです。伊和志津の表記は、伊和志豆と書かれたものもあり、摂津の海で魚のイワシが多く取れたことが語源との説もあります。そんな伊和志津神社ですが、手塚プロダクションとコラボして、アトムなど手塚キャラクターの御朱印帳やブラック・ジャックの医療成就絵馬を頒布しているなど、漫画家にとってもありがたい場所です。
(てんてん 貂々)

観光大使 サファイアの
お宝さんぽ Vol.48

このコーナーは、宝塚市の観光大使である私たちリボンの騎士「サファイア」が、「まちの宝」を紹介するシリーズです。今回は「清荒神参道商店街」をご紹介します。

観光にぎわい課 (☎77・2012 FAX74・9002)

荒神さんの愛称で親しまれる清荒神清澄寺の門前町「清荒神参道商店街」。阪急清荒神駅からお寺まで緩やかな坂道が約1.2km続いており、その両側にさまざまなお店が軒を連ねています。昔ながらのお店はもちろん、オシャレな雑貨屋やカフェなども立ち並び、今若者にも人気の参道です!



清荒神参道商店会の会長、板野さんにお話を伺うと、今までは参拝ついでに参道のお店で買い物をする人がほとんどだったそうですが、最近ではSNSにも力を入れているお店が増え、買い物目的で訪れる人が増えたとのこと。

一方で、空き店舗もあるらしく、「空き店舗に新しいお店を入れたい。そして閉店せずに、家族以外の第三者にも継ぐ“継業”を上手にしていきたい」と今後の目標を語ってくれました。

立ち寄りしたいお店ばかりでつい長居してしまうかも…!? ぜひ、ゆっくり清荒神参道商店街を散策してみてください!



左から山口サファイア、板野さん、中川サファイア



1月末をもって私たち第12期サファイアは任期を終えます。1年間、応援ありがとうございました!これからも観光大使サファイアへのご声援をよろしくお祈りします!

清荒神参道商店街

【所在地】阪急清荒神駅より北へ約1.2km



インタビュー
全文はこちら